

令和5年度

住吉小学校

地域とともにある学校づくり

4年生

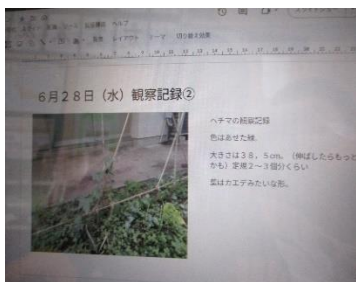
コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：「私たちの西東京市」～よりよい暮らしを考えるために～
(活動名)

ねらい：
・「緑のカーテン」としてヘチマやツルレイシを育て、観察することを通して、快適に過ごす工夫や、環境問題について考える。
・西東京市の防災の取組について調べ、まとめることを通して、地域への愛着をもつとともに、自身の防災意識を高める。

【理科の学習と結び付けた取組（6月28日）】



「緑のカーテン」の観察記録を、タブレットPCを使って作成しています。「ツルレイシとヘチマでは葉の形が全然違うね。」

「5月に種をまいたばかりなのに、成長が早いね。」と、立派に育つ「緑のカーテン」に愛着をもちました。

【身近な環境問題について考えよう（9月15日）】

「緑のカーテン」の役割と、都市部の暑さ問題の原因となる「ヒートアイランド現象」を関連付けて考えました。

環境に優しく、快適に過ごすことよさを理解しました。



【東京マイ・タイムラインを作ろう（9月13日）】

まちなか先生として、西東京レスキューバードの方々をお招きし、西東京市の風水害について出前授業をしていただきました。風水害の恐ろしさを理解するとともに、体育館が避難所になった時のことを想像したり、災害が起きたときの避難場所や避難経路(マイ・タイムライン)を作ったりしました。



【暮らしを守るためにできることを考えよう（11月15日）】

まちなか先生と学習した風水害や、社会科で学習した地震などの自然災害について、調べ学習をしています。西東京市の防災への取組や、小学生の自分たちができることを、タブレットPCを使ってまとめています。今後、発表会を行い、西東京市を災害から守るために、自分達に何ができるかを話し合っています。

まとめ コラム

「環境」と「防災」の2本柱をテーマとし、西東京市の暮らしをよりよくすることについて学習しています。環境問題や自然災害における被害について、自分事として考え、家庭にも協力していただき、防災意識を高めてきました。自分たちの育った西東京市に愛着をもち、よりよく暮らしていくために工夫し、地域に貢献できる子どもたちに育ってくれることを願っています！